

### 監視・観測（火山活動の把握）

- 体制強化
  - ・長期間噴火活動が休止している火口における遠望観測補助カメラの増設と民間カメラの最大限活用による観測体制の強化（気象庁）
  - ・ドローンの観測データによる噴火活動の推移の見極め強化（気象庁）
  - ・降灰の現地調査の連携・データ共有の仕組みの検討（火山防災に係る調査企画委員会）
- 調査・観測
  - ・航空機SAR観測[浅間山]、GNSS観測、衛星SAR干渉解析[浅間山、西之島、口永良部島]（国土地理院）
  - ・航空機による海域火山調査[南方諸島（西之島・福徳岡ノ場等）、南西諸島（薩摩硫黄島・口永良部島等）]（海上保安庁）
  - ・噴火後に降灰状況の調査等を実施[浅間山]（国土交通省）、[浅間山・口永良部島]（防災科学技術研究所）、[浅間山・阿蘇山]（産業技術総合研究所）

### 住民・自治体への情報提供（監視・観測結果の提供）

- ・火山防災ポータルサイト運用（内閣府(防災)）
- ・噴火警戒レベル判定基準の精査及び公表[栗駒山、弥陀ヶ原、八甲田山、新島、神津島、安達太良山、磐梯山、有珠山、焼岳]（気象庁）
- ・火山噴火応急対策支援サイトの立ち上げ（気象庁）
- ・火山噴火リアルタイムハザードマップシステムの運用開始[岩手山、吾妻山、焼岳、乗鞍岳、雲仙岳]（国土交通省）

### 火山や地域の特性に応じた防災対応の推進

- 基本的な対策の検討
    - ・大規模噴火時の広域降灰対策の検討（中央防災会議 防災対策実行会議）
  - 自治体支援
    - ・集客施設等における避難確保計画の作成支援[二本松市、富士河口湖町、三宅村、八丈町]、事例集等の作成（内閣府(防災)）
    - ・火山防災エキスパートの派遣[大分県]（内閣府(防災)）
    - ・火山防災協議会等の連絡・連携会議の開催（内閣府(防災)・消防庁・文部科学省・国土交通省・気象庁）
    - ・火山防災対応のタイムラインを協議会構成機関の間で整理・共有（気象庁）
    - ・退避壕・退避舎の整備への補助[王滝村、立山町（民間）、下呂市（民間）]（消防庁）
    - ・研修への協力や技術コンサルティング（産業技術総合研究所）
- ※上記の他、火山地域において土石流等を防止するための対策を推進  
・緊急対策用資材の製作・配備、砂防堰堤等の整備（国土交通省）

### 防災教育の推進

- ・学校安全総合支援事業、学校安全教室推進事業（文部科学省）

### 基礎データの整備

- ・火山基本図[秋田駒ヶ岳、岩手山、日光白根山]、火山土地条件図[箱根山]、高精度火山標高データ[雌阿寒岳、十勝岳、御嶽山、白山]の整備（国土地理院）
- ・海図を改版[西之島]（海上保安庁）
- ・火山地質図の印刷出版[十和田]、20万分の1日本火山図の作成（産業技術総合研究所）

### 研究・技術開発の推進

- 研究プロジェクト
  - ・第2期戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 火山降灰等シミュレーション広域被害予測技術開発（内閣府(科技)）
  - ・次世代火山研究推進事業（文部科学省）

- 研究の実施
  - ・噴火予測・前兆現象の評価
  - ・地殻変動解析システムの開発（国土地理院）

- ・噴火後の推移の評価
  - ・噴火メカニズムの解明[霧島山（新燃岳）]（防災科学技術研究所）
  - ・物質科学的手法による火山噴火推移の研究、巨大噴火準備過程の研究（産業技術総合研究所）

- 降灰対策
  - ・降灰マーカー及び降灰ゲージを用いた火山噴火時の火山灰堆積厚把握手法の現地試験[阿蘇山・霧島山]（国土交通省）
  - ・降灰後の土石流の氾濫計算の精度向上（土木研究所）

- 上記以外の研究
  - ・新しい航空機SAR（Pi-SAR X3）の開発（情報通信研究機構）

- 火山専門家の人材育成
  - ・火山研究人材育成コンソーシアム構築事業（文部科学省）